

# 平成30年度予算見積調書

課室名：総務事務センター

担当名：財務・旅費・文書管理システム担当

内線：2378

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B5	A Iによる総務事務センター業務高度化事業費			一般会計	総務費	総務管理費	一般管理費	総務事務集中管理費	
事業期間	平成30年度～	根拠法令	なし				宣言項目		
							分野施策		
<b>1 事業概要</b> 業務システム（文書管理システム、財務会計システム、旅費システム）及び総務事務システムは県の業務の基幹のシステムである。 当該システムを効率的かつ高度に運用するためA I等の技術を活用する。 (1) A Iによる総務事務センター業務高度化事業費 33,696千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 問合せ自動応答システムの構築・稼働 33,696千円  ア システム構築 30,456千円 (ア) AI活用アセスメント、学習モデル構築 7,560千円 (イ) 問合せ自動応答構築業務 22,896千円  イ 検証用初期投入データの作成 3,240千円  (2) 事業計画 ア H30 よくある質問へのAIによる自動応答（県庁職員向け(FAQ)） イ H31 ヘルプデスク支援システム（ヘルプデスク向け） ウ H31 事務センター業務支援システム（センター職員向け）  (3) 事業効果 職員の利便性の向上と業務の効率化・高度化及びAIの導入及び活用ノウハウの取得  (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 AIによるワンストップ行政案内サービスの実現（情報システム課のAI事業との連携）					
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)									
<b>3 地方財政措置の状況</b> 普通交付税（単位費用） (区分) 包括算定経費（細目）企画費 (細節) 情報管理等費 (積算内容) 電子計算機による情報処理、運用等									
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×2人=19,000千円									
				財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
予算額									
決定額	33,696							33,696	33,696
前年額	0							0	